

「吉野川市公共施設等個別施設計画の策定」について意見募集に対する結果

1. 募集結果

募集期間	令和3年2月15日(月)～令和3年3月16日(火)	
意見等提出者数	19人	
提出件数 (提出方法内訳)	19件	
	郵便 1通、FAX 2通、E-mail 通、直接持ち込み16通	
意見等の反映状況	A 意見等を計画等に反映するもの	1件
	B 意見等が既に反映されているもの	件
	C 意見等を今後の参考とするもの	25件
	D 意見等を反映する見込みのないもの	2件

提出いただきましたご意見等については、今後の参考意見とさせていただきます。

2. 意見等の分類

項 目	件 数
「吉野川市公共施設等個別施設の策定」に関する意見	28件

3. 提出された意見等と吉野川市の考え方

はじめに

この度は貴重なご意見を多数いただき、誠にありがとうございます。

「吉野川市公共施設等個別施設計画」は、本市の個別施設ごとの方向性やあり方を検討し、中長期的な維持・改修費用の縮減・平準化とともに、次世代に過大な負担を残さない、効果的・効率的な施設再編の考え方を取り纏めることを目的としております。

厳しい財政状況の中、持続可能な市政運営を実現するためには、本計画に位置づけた施設の再編や廃止といった方向性を避けることはできず、計画の円滑な推進には、市民の皆様のご理解とご協力が不可欠であると考えておりますので施設を利用される方々をはじめ、市民の皆様と情報を共有しながら取り組んでまいりたいと考えております。

本計画は策定後、直ちに再編を実施するのではなく、当初10年間は本市の厳しい財政状況に鑑み、長寿命化等の施設整備を保留し、令和12年度から順次、再編を実施していくこととしております。その間に社会経済情勢の変化、財政状況や市民ニーズ等の変化に応じて必要が生じた場合は計画の見直しを検討していきたいと考えておりますので、今後ともご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。

「吉野川市公共施設等個別施設計画の策定」に関する意見等と吉野川市の考え

意見等の概要	吉野川市の考え方	反映
<p>○公共施設は市民の共有の財産である事から、統廃合については市民が納得する形で進めるべき、本計画(案)の第4章4.3(2)に議会や市民との情報共有という項がありますがその点を重く尊重することを願います。今回のパブリックコメントの募集はあまりにも唐突であり、自治体の役目である住民福祉の理念に反している。各々の施設利用者と懇談会を設けるなど丁寧な計画の見直しを求めます。</p> <p>○広く市民の意見を聞くことを年1回は行い広く知ってもらえる事で、大切な市民生活に関わる公共施設の在り方を問わなければならない。</p> <p>○施設が再編される意味もわかるが、高齢化により利用施設が遠くなるのは困る方も多いので市民に意見を聞ける場を設けて欲しい。</p>	<p>本計画は冒頭に申し上げたとおり、当初10年間は本市の厳しい財政状況に鑑み長寿命化等の施設整備を保留することとし、令和12年度から順次、再編を実施していくこととしております。その間に社会経済情勢の変化、財政状況や市民ニーズ等の変化に応じて必要が生じた場合は計画の見直しを検討していきたいと考えております。</p> <p>今後、計画を進めていくには、市民の皆様のご理解は不可欠と考えておりますので、施設を利用されている方々をはじめ皆様の賛成、反対の様々なご意見を伺いながら、次世代に過大な負担を残さないよう、本市にとってより良い公共施設等のあり方を考えてまいります。</p>	<p>C</p>
<p>○集会施設の再編プランについて、防災上の観点からも統廃合はすべきでないと考えます。高齢化社会が進んでいる時代だからこそ小さなコミュニティが大切になります。避難所の役割を果たす身近な公共施設はできる限り身近に存続を求めます。</p> <p>○近くの集会所は、高齢者にとって趣味の手芸や折り紙をして、コミュニティの場として月3回程度利用している。近くの集会所が使えなくなることは非常に残念なのでなんとか使えるようになってほしい。</p> <p>○将来一人暮らしの車や自転車にも乗れない年寄りばかりになるのに統合すれば集会所に行けなくなる。ますます独居老人が増えるので反対します。</p> <p>○年をとって遠くへ歩いて行くのは無理。楽しみが無くなり孤独になる。</p> <p>○交通手段の使えない老人達にとってなく</p>	<p>公共施設の統廃合や集約化、それに伴う譲渡や解体等につきましては、将来のまちづくりに関わる課題であります。その基礎となる人口は、「吉野川市人口ビジョン」によると、今回の個別施設計画の終期となる2045年には25,283人と25年間で約35%もの減少になると推計されております。人口減少に伴い、財政面においも市税等の収入が減少すると想定される一方、高齢化による扶助費の増加、施設の老朽化等による維持管理費用等の支出の増加により財政が圧迫されることが考えられます。</p> <p>このような状況を踏まえ、次世代が維持可能なものとするためには、将来にわたり全ての集会施設を維持することは困難であり、今後施設の再編等にあたっては、社会情勢の変化や財政状況や市民ニーズ等の変化に応じて、将来的なまちづくりの視点を持って、計画の見直しを検討してまいります。</p>	<p>C</p>

てはならない集会施設がなくなることは、地域コミュニティの壊滅を意味し健康上も問題がある。中では一部利用をしていない集会施設もあるようですが、大切に利用されている地域集会施設もあると思う。よく調べて一律的な判断はしないで欲しいとせつをお願いします。

○集会所を利用する人は、色々なサークルがあって年配の方は楽しみにしている。近いので集まっているが、遠くに出かけて行くのはこれから年を重ねていくと無理になってくるのでこの計画は反対したい。

○退職後、趣味のために公民館、集会所、福祉センターを利用し講座を受けている。コロナの中、密を避けて集まっているがこれが唯一の楽しみなので再度検討してもらいたい。

○人口減少がみえているし高齢化も進んでいるので健康で寿命を全うするためにもまずは近くの施設を利用してフレイル予防の体操等をしたい。是非、近くにみんなが利用できる場を置いてほしいので統廃合には反対。

○鴨島地域の32の集会所等施設を8施設に統合するには無理がある。一番利用しているのは近所で歩いていける高齢者である。

8施設に統合される事により、色々な教室及び講座が減ることになりこれは住民福祉に反することだと思う。地元の高齢者の皆さんが元気で健康的に生活できるためにも、皆さんが楽しみにしている教室、講座及び寄り合いの場所を失くすのを止めてほしい。

○今回の計画は市民の声を反映したものではないと思う。集会所は

①自治会の集会、趣味の会、老人会等で利用している。

②徒歩で行ける範囲に集会所が有り、高齢者も利用しやすい。

③災害時に上記の①、②の事から、近隣者の交流が発生し共助が促進される。

吉野川市が「人に優しい暖かい街」である事を願っています。

<p>○鴨島地域の集会所の再編プランに反対します。この様な時期に本計画(案)は、事業の効率化及び受益者負担増になる。逆に、集会所等の拡充を図る事に、市民の税金等を投入すべきである。自治会活動等に活発に利用されている集会施設が無くなると地域活動が衰退してしまう。</p> <p>○無くなると困ります。高齢者には特に集会施設が近くにあることが必要です。</p> <p>○集会所は憩いの場であり、楽しみのである。遠くになるととても歩いて行けない。近くに集会所は必要です。</p> <p>○集まるところがなくなり、困ります。絶対反対です。</p> <p>○絶対に反対</p> <p>○反対</p>		
<p>○鴨島町の施設区分が小学校区毎になっていないので小学校区の区分とすること。</p>	<p>本計画(案)での区分は、公共施設の再編上、現状で適したものとして検討しておりますが、今後も計画を推進する中で、最適な区分を検討したいと考えています。</p>	<p>C</p>

<p>○公共施設は、福祉目的の公共施設、文化目的の公共施設等、建設する目的が異なる。そのため、目的別で統廃合の検討をするべきでは無いか？</p>	<p>本計画(案)では、目的別に各施設を管理する所管課と十分協議し、議論を重ね作成しておりますが、統廃合の検討は今後も必要と考えておりますので、各所管課の垣根を越えた全庁的な推進体制により、更なる検討を実施していきたいと考えております。</p>	<p>C</p>
<p>○藤井寺前便所の区分がおかしい。</p>	<p>巡礼者、観光客が集まる藤井寺の付帯施設という位置づけにより観光施設の分類としております。</p>	<p>D</p>
<p>○この計画の話を14日に初めて聞き、パブリックコメントのページを見ました。市民で知っている方は何名おられるでしょう？ ○再編プランについて広く市民に知らされず、一部の知り得る者だけの情報ではたくさんの意見を聞くこともできないのではありませんか。</p>	<p>パブリックコメントの募集の周知方法については関係部局にお伝えし、検討してまいりたいと考えております。</p>	<p>C</p>
<p>○パブリックコメントの結果をメールにて知らせて欲しい。</p>	<p>パブリックコメントの結果につきましては、市のホームページに掲載している他、市役所や各支所において閲覧できますのでそちらでご確認ください。</p>	<p>C</p>
<p>○本計画(案)が2021年3月になっているが、パブリックコメントの募集が2月なので、整合を図るべきでは無いか？</p>	<p>本計画(案)は2月のパブリックコメントを経て3月に正式な形で公表します。 3月に策定する成果案として、3月との明記とし、今回公表しております。</p>	<p>D</p>
<p>○本計画書のP21のMとNが逆ではないか。</p>	<p>ご指摘のとおり誤植を修正します。</p>	<p>A</p>

<p>○市の人口が2045年には半減するようであるが、その本当の理由は何か？ また、人口減少を食い止める手立てを、市全体が連携して取り組んで欲しい。</p>	<p>本計画(案)では、国立社会保障・人口問題研究所の推計(平成30年3月公表)を用いています。人口減少につきましては、少子高齢化による自然減少や転勤、進学等による社会減少などの要素がありますが、市といたしましても人口減少に歯止めをかけようと移住者を支援する事業等に取り組んでおります。今後も市一丸となって人口減少問題に取り組んでまいりたいと考えております。</p>	<p>C</p>
--	---	----------

その他注意事項

- ・様式は、ペーパーとE-mail又は個人伝言板にて提出してください。